

山葵沢地熱発電所設置計画に係る環境監視結果（2020年度）

「山葵沢地熱発電所（仮称）設置計画 環境影響評価書」に基づき実施した、2020年度の環境監視の結果は、以下の通りです。

・発電所運転開始後の環境監視結果（2019年5月20日運転開始）

➤ 大気環境（硫化水素）

発電所構内、AB還元基地及び秋ノ宮小安温泉線（県道310号）沿道2地点で夏季及び秋季に測定した硫化水素の最高値は、夏季（2020年8月）の秋ノ宮小安温泉線（1）における0.006ppmでした。

➤ 水環境（水質）

復水器排水ピット出口及び浄化槽出口の水質は、復水器排水ピット出口の水素イオン濃度で、2月は大雪による融雪水の排水により計画値の範囲外となりましたが、それ以外の項目及び時期については計画値の範囲内であることを確認しております。

➤ 水環境（温泉等：温度、湧出量、泉質）

周辺温泉等15地点のうち、一時的に1地点で温度及び泉質に変化が認められましたが、それ以外の地点については、温度、湧出量、泉質に、大きな変化は生じておりません。

➤ 動物（重要な種及び注目すべき生息地／ハチクマの生息・繁殖状況）

運転開始後におけるハチクマの生息・繁殖状況は、2020年5～8月の観察で計54回の飛翔を確認し、抱卵したと思われる抱卵痕（羽毛の乱れ）や成鳥による餌運びが確認されたことから繁殖を行ったと考えられます。

➤ 植物（冷却塔からの蒸気による樹木への影響及び冷却塔から排出される硫化水素による樹木への影響：樹木の状況確認）

発電所周辺5箇所に設置した調査区域の群落全体の生育状況は良好でした。指標木の生育状況については、一部の区域において活力度の低い区域が認められたものの、全体として指標木の生育状況に問題はないことを確認しております。

➤ 産業廃棄物

2020年度の発電所運転に伴う産業廃棄物は、汚泥、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず等が約94トン発生し、約20トンを有価物利用、約74トンを処分いたしました。

以上

<お問い合わせ先>

湯沢地熱株式会社

〒019-0321 秋田県湯沢市秋ノ宮字堰ノ口135-4

TEL：0183-55-2555 FAX：0183-55-2566